

第 11 回「物流環境保全活動賞」の受賞について

平成 22 年 6 月 23 日

社団法人日本物流団体連合会から下記の実績が、第 11 回物流環境大賞の「物流環境保全活動賞」を受賞することになりました。

1. 受賞対象および事由

(1) 対 象

「十和田産生鮮野菜の輸送を冷凍トラック輸送から冷凍・高性能断熱冷蔵コンテナを使用した鉄道輸送へのモーダルシフト」

(2) 事 由

エンジンを積載した冷凍コンテナと同等の輸送品質を確保できる高性能断熱冷蔵コンテナ「スーパーUR」を東急車輛製造と日本石油輸送で共同開発し、平成 21 年度から実用化。東北地区から九州地区までの約 1,600 km をトラック輸送していた生野菜について、八戸通運・JR 貨物・日本石油輸送は(有)上十青果へモーダルシフトを提案し、平成 21 年度中に「スーパーUR」を用いて 458 個のコンテナを輸送、約 606 トンの CO2 排出削減に貢献した。

2. 表彰式

(1) 日 期 6 月 30 日 (水) 15 時 30 分～

(2) 場 所 霞山会館

「参考」

物流環境大賞について

平成 12 年 6 月、物流部門における環境保全の推進や環境意識の高揚等を図り、物流の健全な発展に貢献した団体・企業または個人を表彰する制度として、社団法人日本物流団体連合会が創設したものです。

各賞：物流環境大賞、物流環境保全活動賞、物流環境啓蒙賞、物流環境負荷軽減技術開発賞、物流環境特別賞